



ROCK PAINT

弱溶剤2液型変性エポキシ
無機ハイブリッドシーラー

JASS 18 M-201 適合品
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

ハイパーシーラーエポ (透明・ホワイト)

高性能オールラウンドシーラー!! 【有機・無機・金属系の全下地に対応!!】

特長

高付着性

浸透性

下地補強

速乾性

高意匠性サイディングボードの中でも、塗装が困難とされてきた光触媒処理や無機系コーティング材に対する高付着性を実現しました。

分子レベルで開発された樹脂成分が素材に十分浸透するとともに、吸い込みの著しいセメント系や旧塗膜の塗装面強化に威力を発揮します。

また、無機系素材をはじめ各種金属系素材にも対応します。

適用素地

- 窯業系サイディングボード
工場塗装板(光触媒、無機系及びフッ素コーティングを含む)・無塗装板
- セメント(無機)系素材
コンクリート・モルタル・フレキシブルボード・スレート板
押出成形板・GRC板・PC板・けい酸カルシウム板^{※1}
- 各種新屋根材^{※1・※2}
住宅用化粧スレート(カラーベストなど)・セメント瓦・波形スレート^{※3}
- 金属系素材^{※4}
鉄・電気亜鉛めっき鋼板・カラータン・ガルバリウム鋼板
ステンレス(SUS304など)・アルミ(A1050Pなど)
- 有機(樹脂)系素材^{※4}
硬質塩ビ・FRP・木部

※1 素地の吸い込みが著しい場合、ぬれ感が出る程度が適量です。また、シーラー乾燥後にガムテープなどで付着の有無を確認してください。

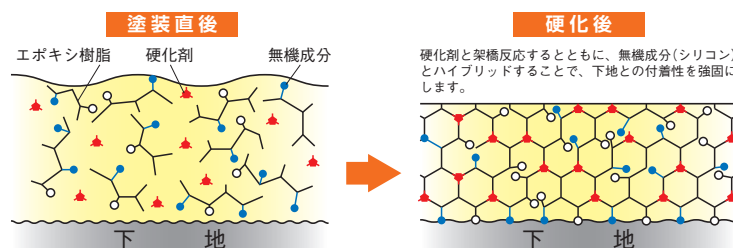
※2 磁器タイル、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦)、アスファルトシングル材には適しません。

洋風瓦(モニエル瓦、スカンジヤ瓦など)への塗装は最寄りの営業所へお問い合わせください。

※3 波形スレートは塗り替え用です。

※4 金属系素材、樹脂面、木部には塗装前に十分な表面荒らしが必要です(錆がある場合は、除去したうえで2液型サビカットなどのサビ止め塗料を塗装してください)。

ハイパーシーラーエポの付着性効果(イメージ図)



ロックペイント

ハイパーシーラーエポ (透明・ホワイト)

弱溶剤2液型変性エポキシ
無機ハイブリッドシーラー

用途

- 各種業系サイディングボードの塗り替え用下塗り。
- 屋内外部壁面、各種金属面、セメント系屋根面などの新設および塗り替え用下塗り。
(旧塗膜の種類によってはリフティングを起こすことがありますので、試し塗りを行ってください。)

適応上塗塗料

- 弱溶剤型塗料：ユメロック、ハイパーユメロック、サンフロンUV、シャネツロック外壁用、ユメロックルーフなど
- 水性塗料：ハイパービルロックセラ、ビニロックウレタン、サンフロンアクア、ユメロックハイグロス、弾ビニIIシリーズ、ロック水性プロテクトルーフなど
(ただし1液弱溶剤型塗料「1液ユメロックルーフは適応可」をはじめ、合成樹脂調合ペイント、つや消し塗料には適応できません。)

品番・容量

主 剤：033-6150 ハイパーシーラーエポ 主 剤(透明) 12.5kg
033-6110 ハイパーシーラーエポ ホワイト 主 剤 12.5kg
硬化剤：033-6910 ハイパーシーラーエポ 硬化剤 2.5kg

使用方法

- 塗 装 方 法：ハケ・ローラー・エアレス
- 希釈剤・希釈率：塗料用シンナー(通常希釈不要)
- 配合比(重量)：主剤：硬化剤 = 5 : 1
- 乾燥時間・可使時間
- 塗 装 回 数：1回
- 標準塗付量：0.08~0.13kg/m²・回
- 標準塗面積：115~187m²/15kgセット・回

	5℃	23℃	30℃
上塗り可能時間	8時間以上 7日以内	4時間以上 7日以内	4時間以上 3日以内
指 触 乾 燥	2時間	50分	35分
可 使 時 間	10時間	7時間	4時間

施工上の注意

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分などの汚れやはがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- 気温が低いときや、湿度が高い場合には、完全な塗膜が出来にくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装は避けてください。
- 大きな素穴、目違い、不陸、クラックなどは、セメントフィラー、樹脂モルタルで補修してください。(補修後はシーラーを塗装してください。)
- 鉄、アルミニウム、電気亜鉛メッキなどに塗装する場合は、入念に表面目荒らしを行ってください。錆が発生している場合や腐食環境の厳しい所では、防錆性のすぐれた変性エポキシ系のサビ止め塗料を塗装してください。
- 絶えず結露が発生するよう用途、場所での使用は避けてください。
- エマルジョンパテの外部での使用は避けてください。
- 飛散防止のため、必ず養生を行ってください。
- 改修塗装の場合、素地の種類によって塗膜不良となることがあります。あらかじめ適切な処理を行い、試し塗りすることをお勧めします。旧塗膜のチョーキング層は高圧洗浄で除去してください。
- 旧塗膜の種類により、シーラー塗装後リフティング(ちぢみ)を起こすことがあります。塗装前に試し塗りを実施してください。
- 旧塗膜が弾性系の塗膜(弾性リシン、弾性スタッコ)やアクリル樹脂エナメルなどの場合、すでにふくれが発生していることがあります。そのまま塗装するとふくれが拡大することがありますので、ふくれ箇所は完全に除去してください。
- 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、業系サイディング、その他断熱性が付与された建材など)を使用した高断熱型住居の外装を塗装する場合、状況により蓄熱、水分、素地、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、素地の変形、塗膜のふくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。
- 笠木、天端など長時間水が溜まる場所では、塗膜の白化、ふくれなどが発生することがありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- 塗装間隔を守ってください。塗装間隔が長くなりますと付着性が低下して上塗塗料と層間剥離を起こすことがありますので注意してください。
- 高温下では硬化反応が著しく早くなります。塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
- シーラー塗装後、使用方法の上塗り可能時間よりも早く上塗り塗装を行うと、ちぢみ、ひび割れ、アミンブリード(黄変)、塗膜不良を起こすことがありますので、必ず所定の時間を守って上塗り塗装してください。
- 下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
- この塗料はホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆タイプです。塗装工程上 F☆☆☆☆以外の材料(被塗物、素材を含む)を使用したり、塗装間隔、塗付量、希釈量を守らなかった場合、F☆☆☆☆仕様でなくなることがありますので施工上の注意に従って使用してください。
- 塗装時および塗装後は換気を良くしてください。密閉した室内では乾燥が遅くなります。また水のかかる場所は塗装後24時間以上(23℃の場合)乾かしてからご使用ください。
- 素地の吸い込みが著しい場合は増し塗りを行ってください。また、シーラー乾燥後にガムテープで基材の剥がれが生じないか確認してください。
- 素地の吸い込みが大きい場合、ぬれ感が出る程度が適量です。素地の下地処理、含水率などにより塗付量が大幅に変わります。あらかじめ試し塗りを行い、所要量を確認してください。
- 塗り重ね時間は素地の吸い込み程度により大きく異なることがあります。
- 可使時間は厳守してください。混合後反応が進むと含浸性が低下します。
- 上塗り塗料に合成樹脂調合ペイントや1液弱溶剤型塗料は使用できません。
- コンクリート、モルタル、業系サイディングなど吸い込みの小さい素地に塗装する場合、必要以上に厚塗りすると剥離の原因となりますので注意してください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、剥離、われの原因となりますので避けてください。やむを得ず塗装する場合は、シーリング材が完全に硬化したものと、塗り重ね性を確認し必要な処理を行ってください。
- サイディングボード表面に反り、うねりが発生している場合は、ビスの増し打ちなど状況に応じた補修を行ってください。また補修が困難な場合はボードの張り替えをご検討ください。
- アスファルトシングル材、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦)への塗装は避けてください。
- 洋風瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦など)への塗装は最寄りの営業所へお問い合わせください。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- このカタログに記載されている適応上塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカタログをご参照ください。

安全衛生上 および 取扱い上の 注意

- [製品の危険・有害性]
- 引火性の液体である。
- 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になるおそれがある。
- 大量または継続的な暴露により健康障害を引き起こすおそれがある。
- 目、皮膚、粘膜などに対し刺激性がある。
- 感作性があり、皮膚に付着するとかぶれやアレルギーを引き起こすおそれがある。
- [救急処置]
- 目に入った場合には直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは、医師の診察を受けてください。
- [施工後の安全性について]
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ペンキ塗りたてであるなど立看板等を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにご配慮願います。

- [取扱い注意事項]
- 取扱いは引火源のないところで、特に静電気が発生するような衣服の着用や、取扱いは避けてください。
- 取扱い作業所には局所排気装置を設け、塗装時および乾燥時には十分に換気をしてください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。
- できるだけ皮膚に触れないように、必要に応じて保護めがね、保護手袋(耐溶剤性)、長袖作業着などを着用してください。
- アレルギー体質の人は取り扱わないでください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って、作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
- よくふたをし、5℃以上、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
- 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

※安全データシート(SDS)をよく読んでからご使用ください。

ロックペイント 株式会社

東京営業部 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2
TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000
札幌営業部 〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48
TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304
仙台営業部 〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11 渡正ビル201
TEL(022)349-8677 FAX(022)283-3255
西関東営業部 〒252-0131 神奈川県相模原市緑区橋本1-15-16
TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112

大阪営業部 〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47
TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000
名古屋営業部 〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1
TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433
岡山営業部 〒701-1134 岡山市北区三和1000番34
TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966
福岡営業部 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1
TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241

URL <https://www.rockpaint.co.jp>

- 本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

販売店